

2018年6月号

6月15日(金)発行

釧路湿原国立公園

温根内ビジターセンター

月刊 温根内通信 No. 261



肌寒い初夏のスタート...

急に季節が逆戻りし、4月並みの寒さが続いている釧路地方。そんな中でも鳥は元気に動き回り、湿原の花は順調にリレーを開始しています。虫を引き寄せる花、風で花粉を飛ばす花。色々な花が咲いています。

足下に咲く小さな花も、時にはしゃがんでじっくり見てみましょう。思いがけない植物の造形が広がっているかもしれません。

☆☆☆温根内ビジターセンター 探勝木道周辺の自然情報☆☆☆



～温根内探勝木道周辺の自然～



【カキツバタ】
 アヤメ科 杜若
 今年は例年になく早く開花しました。これから湿原の一角に群落を作ります。道内にはよく似たアヤメ科も咲きます。準絶滅危惧種。



【コツマトリソウ】
 サクラソウ科 小襖取草
 ハノノキ林やミズゴケ湿原の地面をよくのぞき込むとひっそりと咲いています。小さな群落を作っている時もあります。



【ヒメカイウ】
 サトイモ科 姫海芋
 ミズバショウを少し小さくしたような花で、白いのは花びらではなく葉の一部です。秋には真っ赤な実をつけます。準絶滅危惧種。



【ハナタネツケバナ】
 アブラナ科 花種漬花
 温根内に来たらこれだけは見てほしいお花。年々、温根内での分布範囲は広がってきているようです。絶滅危惧 I B 類。



【シコタンキンポウゲ】
 キンポウゲ科 色丹金鳳花
 鶴居軌道を歩いていると、ツヤっとした黄色い花弁が目を引きまます。小さな群落を作って咲いています。準絶滅危惧種。



【ナガバツメクサ】
 ナデシコ科 長葉爪草
 湿原の中でも、少し乾いた鶴居軌道沿いでも見られます。ひ弱な感じを受けますが、適応できる環境は手広いかもかもしれません。

～温根内探勝木道周辺の野鳥～

釧路湿原にやってくる夏鳥はひととおり出揃い、毎日囀りがとても賑やかです。ひな鳥に餌を与える姿なども見かけるようになるでしょう。ビジターセンターでは双眼鏡を無料で貸出しております。お気軽に職員までお申し付けください。



【センダイムシクイ】 夏鳥
ムシクイ科 仙台虫食
そこかしこで「チヨチヨピー」の囀りが聞こえます。もし姿が観察できたら、意外とサイズが小さいのに気づくと思います。



【シマセンニュウ】 夏鳥
センニュウ科 島仙入
木道を歩いていると後ろで羽音が聞こえたので振り向くと、一瞬姿を見せて飛び立っていきました。翌日からは囀りも聞こえました。



【ノゴマ】 夏鳥
ヒタキ科 野駒
赤い喉元が特徴です。ミズゴケ湿原などで囀りが聞こえ、木道にも時折出てきます。国内ではほぼ北海道でしか見られない夏鳥です。



【チュウサギ】 夏鳥
サギ科 中鷺
ヨシ・スゲ湿原に数日間だけ滞在した「珍客」です。真っ白いサギはこのところ、道内でも目撃情報が増えてきているようです。

○温根内探勝木道周辺で観察された花（5月15日～6月14日）和名は五十音順 *外来種

■イタヤカエデ■イヌコリヤナギ■エソエンゴサク■エソオオサクラソウ■エソカラマツ■エソカンソウ■エソニワトコ■エソネコノメソウ■エソノクサイチゴ■エソノコリンゴ■エソヒメアマナ■エソヤマザクラ■エンコウソウ■オオアマドコロ■オオツリバナ■オオバタネツケバナ■オオバナノエンレイソウ■オオヤマフスマ■オニグルミ■カキツバタ■カブスゲ■カラコギカエデ■カラフトイソツツジ■キクムグラ■キジムシロ■ギョウジャニンニク■クスダマツメクサ*■クリイロスゲ■クロミノウグイスカグラ■クロユリ■コウボウ■コツマトリソウ■コテングクワガタ*■コハコベ■コンロンソウ■サギスゲ■サワシバ■シコタンキンボウゲ■シラカンバ■シロツメクサ*■シロバナエソノタチツボスミレ■スズメノヤリ■スズメノカタビラ■セイヨウタンポポ*■タガネソウ■タチヤナギ■チシマネコノメソウ■ツボスミレ■ツリバナ■ツルスゲ■ナズナ■ネムロフシダマ■ノミノフスマ■バイケイソウ■ハナタネツケバナ■ハルザキヤマガラシ*■ヒトフサニワゼキショウ*■ヒメイチゲ■ヒメカイウ■ヒメシャクナゲ■ヒメスイバ■ヒメタガラシ*■ホロムイツツジ■マムシグサ■ミズナラ■ミズバショウ■ミツガシワ■ミツバウツギ■ミツバツチグリ■ミヤマザクラ■ミミナグサ■ムラサキツメクサ*■ヤチダモ■ヤチヤナギ■ヤナギトラノオ■ヤマグワ■ヤラメスゲ■ユキザサ■レンブクソウ

○温根内探勝木道周辺で観察された鳥（5月15日～6月14日）和名は日本鳥類目録第7版の順

■マガモ■キジバト■アオバト（5/18 初認）■アオサギ■チュウサギ（5/24 温根内初確認）■タンチョウ■クイナ■ツツドリ■カッコウ（5/17 初認）■ハリオアマツバメ■アマツバメ■オオジシギ■トビ■オジロワシ■オオタカ■アリスイ■コゲラ■アカゲラ■ハシボソガラス■ハシフトガラス■ハシフトガラ■ヒガラ■シジュウカラ■ショウドウツバメ（5/25 初認）■ヒヨドリ■ウグイス■エナガ■エゾムシクイ■センダイムシクイ■マキノセンニュウ（5/28 初認）■シマセンニュウ（6/2 初認）■エソセンニュウ（6/2 初認）■コヨシキリ（5/16 初認）■ゴジュウカラ■キバシリ■アカハラ■ノゴマ（5/20 初認）■ノビタキ■コサメビタキ（5/17 初認）■キビタキ■オオルリ■ニューナイスズメ■ハクセキレイ■ピンズイ■カワラヒワ■ベニマシコ■アオジ■オオジュリン

※旬の自然情報についてはお気軽にスタッフまでお尋ねください。

※温根内木道周辺の植物を折ったり持ち帰ったりしないようお願いします。また、木道から降りて写真を撮ることはおやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いします。

☆☆☆☆自然ふれあい行事が開催されました☆☆☆☆



◎『早朝バードウォッチング』5月20日 参加者：17名

野鳥の専門家である音成氏に講師を依頼し、恒例の早朝バードウォッチングを実施しました。双眼鏡の使い方から説明いただいた後、早速ニュウナイスズメが観察され、講師からはよく見るスズメとの違いを教えてくださいました。木道周辺ではコサメビタキ、アオジ、ノビタキなど、この時期ならではの夏鳥が確認でき、上空にはオオタカやアマツバメといった温根内では珍しい野鳥も観察されました。今回の観察で多種多様な22種もの野鳥が確認できました。



○「初夏の花を見に行こう」6月10日 参加者：17名
 植物の専門家の高嶋氏を講師としてお招きし、初夏を迎えた湿原の植物を観察しました。高嶋氏からは、普段意識しないと目に付かないスゲの仲間の形態的特徴や見分け方を詳しく教えていただき、参加者は「スゲ」と一言と言っても様々な種類がこの湿原にはあることに驚かされていました。また、イヌスギナとミズドクサという一見して違いが分からない2つの種について、植物の専門家ならではの見分け方を教えていただき、参加者の皆さんは感心していました。

☆☆☆☆イベントのご案内（7月）☆☆☆☆

○温根内ビジターセンター

♪夏の花を見に行こう ⇒お申し込み ☎ 0154-65-2323

〔日時〕7月8日（日）10：00～12：00 〔定員〕15名（小学生は保護者同伴）
 〔参加費〕無料 〔場所〕温根内ビジターセンター

♪ホタルの週末 ⇒お申し込み不要（ビジターセンターに直接お越しください）

〔日時〕7月20日（金）～22日（日）19：30～21：00
 〔定員〕なし 〔参加費〕無料 〔場所〕温根内ビジターセンター
 ビジターセンター内でホタル観察のレクチャーを受けてから木道を歩きます。



☆☆☆☆☆ 温根内イベントカレンダー（7月）☆☆☆☆☆

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 休館日	4	5	6	7
8 ♪夏の花を見に行こう	9	10 休館日	11	12	13	14 ♪PVスポットガイド
15	16	17 休館日	18	19	20 ♪ホタルの週末	21 ♪ホタルの週末
22 ♪ホタルの週末	23	24 臨時開館日	25	26	27	28
29	30	31 臨時開館日				

○塘路湖エコミュージアムセンター（あるこっと）⇒お申し込み ☎ 015-487-3003

♪縄文土器作り講座

〔日時〕7月7日（土）10：00～14：00 〔定員〕15名（小学生は保護者同伴）
 〔参加費〕300円 〔場所〕塘路湖エコミュージアムセンター

～自然情報マップをゲット！～

温根内木道周辺のお花や野鳥を、写真付きで掲載した自然情報マップをインターネット上で随時公表しています。「温根内木道自然情報マップ」で検索してみてください！



月刊 温根内通信 No.261

発行：釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

〒085-1145 北海道阿寒郡鶴居村字温根内

Tel：0154-65-2323 Fax：0154-65-2185

E-mail：ovc@hokkai.or.jp

ホームページ：http://www.kushiro-shitsugen-np.jp/

Facebook：温根内ビジターセンター フェイスブック

開館時間：9：00～17：00（11月～3月は16：00まで）

休館日：毎週火曜日（12/29～1/3は休館）入館無料